

第 24 回 山のグラウンドワーク 事業実施報告書

1. 事業の概要 広島大学「森林と人間」講座として第 24 回山のグラウンドワークを、「龍王山憩いの森」で開催しました。炭焼き広場一帯でグラウンドワークを行う予定でしたが、未明からの雨が午前 8 時ごろから大雨になり、やむを得ず山での除伐等の作業は中止となりました。そのため今回は、午前中のみセミナーハウスで講義を聞く会となりました。広島大学の学生は講義に先立ち炭焼き小屋で炭焼きと環境についての話を聞きその後、大雨にも関わらず出席いただいた、地元企業関係者、西条酒造組合関係者、西条農業高校の生徒、報奨事業で山水賞を受賞された団体の方々、それに勉強のためにとわざわざ広島市から来られた広島市森林公園の方々の 100 人以上の参加者が中越教授の講義を熱心に受けました。

2. 日 時 2006 年 7 月 1 日 (土) 9 : 30 ~ 11 : 30
3. 場 所 東広島市 龍王山憩いの森 セミナーハウス
4. 参加者 103 人
5. 作業内容 ①炭焼き見学 (広島大学学生のみ)
②講義「森林公園の整備について」広島大学大学院 中越教授
6. 天候 雨
7. プログラム 8 : 30 スタッフ集合
9 : 00 広島大学学生集合、炭焼き小屋にて講義
9 : 30 受付
10 : 00 開会、あいさつ
10 : 30 講義
11 : 40 閉会・集合写真撮影
11 : 45 解散

8. 役割り分担
総括責任者 中越 信和 (広島大学大学院 教授)
前垣 壽男 (西条・山と水の環境機構理事)
進行・司会 鈴木 重雄 (広島大学大学院生)

9. 実施体制 主催 : 広島大学、西条・山と水の環境機構
協力 : 広島県森林環境づくり支援センター、財団法人東光会、
吉行生産森林組合、東広島市、井野口病院



広島生への炭焼き小屋での講義



炭焼きの専門家、惣郷さんのおはなし



雨の中、小屋に集まって話を聞く学生たち



雨天にも関わらず約 100 人が参加



開会（進行役は広島大学大学院鈴木さん）



最前列は西条農業高校の生徒たち



中越教授の講義を聞く学生たち



講義に力が入る中越教授



講義風景



前垣理事による閉会の挨拶

「食品の裏側」という書籍を紹介される



参加者全員での集合写真

